区分14	専門基礎分野 人体の構造と機能	授業科目名	生理学	単位数	1単位 （24時間）
開講時期	1年　後期	担当教員	小丸　検造	担当教員の実務経験	（有）・無

◆実務経験の内容

日本赤十字社　長崎原爆病院に臨床検査技師として42年間勤務。当該検査部の生理学検査室で心電図や呼吸機能検査、脳波検査、超音波検査等を20年以上経験した。

◆授業の目的・目標

前期授業にて人体の細胞・組織から各臓器の機能や働きについてを学習した。後期授業では前期分野の継続と各分野の復習と外部模試問題を交えた臨床検査を学習する。

◆授業の概要・授業方針

後期授業では、前期で未修得範囲の学習を生理学の教科書に沿って講義を行う。また、各学生による過去問題の解答解説の復習授業が主な方針になる。

◆テキスト・参考資料等

最新　臨床検査学講座　生理学・臨床化学検査学・病理学等、ポケット臨床生理学、生理学・生化学につながるていねいな生物学、臨床検査技師　国家試験問題集の解答解説本

◆成績評価の方法

中間試験・後期試験（筆記試験）

授業計画		チェック欄
第1回	神経系について（末梢神経）	
第2回	感覚系について	
第3回	感覚系について	
第4回	代謝・栄養・ビタミンについて	
第5回	代謝・栄養・ビタミンについて	
第6回	内分泌系について	
第7回	内分泌系について	
第8回	生殖系について	
第9回	骨・関節・筋肉の運動について	
第10回	外部模試や国試の過去問題について解答解説	
第11回	外部模試や国試の過去問題について解答解説	
第12回	外部模試や国試の過去問題について解答解説	